

2023年8月 ブログ集

目次

8月 1日	防除⑧	2
8月 2日	ブドウ予約販売の DM を発送	2
8月 3日	ブドウの夏季剪定を完了	3
8月 4日	猛暑で F1 MASAO がオーバーヒート ?	3
8月 5日	動噴での防除作業で汗ダク	4
8月 6日	太陽熱温水器用架台の製作	6
8月 7日	雨が降る前にお墓掃除	7
8月 8日	日野川 岸本 伯耆橋	8
8月 9日	10mm 以上の穴開けはプラズマエアカッターで	9
8月 10日	新アンテナファームの草刈りと花筒作り	9
8月 11日	太陽熱温水器の設置完了	11
8月 12日	デラウェアの収穫	11
8月 13日	モモの樹の下でタヌキを捕獲	12
8月 14日	安芸クイーンの試食	13
8月 15日	430MHz 帯 EME 用 QRO 落成検査	14
8月 16日	夏祭り	15
8月 17日	予約注文のデータ入力	15
8月 18日	防除⑨	16
8月 19日	第2次九頭竜川キャンプ初日	17
8月 20日	第2次九頭竜川キャンプ 2 日目	18
8月 21日	第2次九頭竜川キャンプ 3 日目	18
8月 22日	第2次九頭竜川キャンプ 4 日目	19
8月 23日	第2次九頭竜川キャンプ 5 日目	19
8月 24日	第2次九頭竜川キャンプ 6 日目	20
8月 25日	猿対策	21
8月 26日	シャインマスカットの芽かき	21
8月 27日	クリーン作戦 & 共同作業	22
8月 28日	第3次九頭竜川キャンプ初日	23
8月 29日	第3次九頭竜川キャンプ 2 日目	23
8月 30日	第3次九頭竜川キャンプ 3 日目	23
8月 31日	第3次九頭竜川キャンプ 4 日目	24

8月1日 防除⑧

5時頃起床して防除作業を行いました。この防除は、夏季剪定が終わってから実施したかったのですが、夏季剪定に思いのほか手間取っていて、防除がどんどん後になってしまふとまずいので、夏季剪定の途中ですがやりました。アビオンE(1000倍)、ムッシュボルドーDF(500倍)、コロマイト(2000倍)の薬液を最初400リットル調整して、その後に300リットル追加調整しました。SSのギヤポジションをL1にして、バルブ開度を80%位にして丁度のペースでした。



8月2日 ブドウ予約販売のDMを発送

7月末までに発送しようと思って準備をすすめましたが、やっとブドウ予約販売のDMを発送しました。昨年よりもDMの数は多くなりました。ブドウの収穫数以上の注文があったら困るなあ・・・と内心ヒヤヒヤしています。例年ならDMが配達されている頃なので、お客様から「どうなっているの?今年も注文できるかしら?」という趣旨の問い合わせが5件ほどありました。待っていてくれる人が居るんだ!と思うと張り合いが出てきます。もう少しで夏季剪定が終わります。暑いけど頑張るぞ!!

8月3日 ブドウの夏季剪定を完了

九頭竜川キャンプから帰った7月28日からずっと夏季剪定の作業をしていましたが、本日やっと完了しました。ブドウの満開30日目頃からは、「硬核期」と呼ばれて、新梢や副梢などを剪定してはならないとされていますので、この間に鮎釣りに行ってきました。硬核期の間にブドウの蔓（新梢）が伸びたい放題に伸びていて、夏季剪定に度間取りました。新梢の成長を抑制するために、フランスター液剤を散布しましたが、私の園では効果がなかったようです。本当は、夏季剪定なんてする必要がないほどに新梢の成長が止まってくれれば一番有難いのですが、なかなかうまく行きません。



8月4日 猛暑でF1 MASAOがオーバーヒート？

午後3時を回った頃から、F1 MASAOでブドウ園隣地の草刈りをしました。6月初旬以降放置していたので、草丈は胸位に達していました。それでもF1 MASAOはへっちゃらです。運転する私の方が進路を誤らないかとヒヤヒヤしていました。

F1 MASAOで草刈をするのは久しぶりです。折角御出馬願ったのですから、ブドウ園内の空き地なども草刈りしようとやっていたところ、何かエンジンの調子が変です。そのうちにエンジン停止てしまいました。運転前にガソリンは補給していたのでガス欠ということはありません。燃料系統の問題かと思いましたが、暫くして再びエンジンをかけると動作しましたので、ははあ～ん！もしかしてオーバーヒートか？との思いが頭をよぎりました。F1 MASAOのエンジンはスバル製の空冷エンジンですが、自動車やオートバイ

のように高速で走行することではなく、冷却に関しては弱そうです。オーバーヒートなら暫く放置しておけば回復するだろうと思って、ブドウの灌水をして暫く待ちました。思った通り、ちゃんとエンジンが始動し運転できて無事帰宅できました。やはりオーバーヒートだったようです。



8月5日 動噴での防除作業で汗ダク

今朝は、クビアカスカシバというブドウにとっては大敵の芋虫退治のための防除作業をしました。ブドウを栽培し始めて11年になりますが、何が厄介かと言って、この虫程厄介な奴はいません。亜主枝の途中を食害されるとそこから先は枯死してしまうのです。主幹を食害されると、樹丸ごとダメになります。他の虫や病気はその年だけのことですが、この虫に掛かると長年育ててきた樹がダメになってしまって、とても悲しいのです。芋虫なので、食害している現場を見つけて退治すれば良さそうなのですが、私は現場を押えたことがありません。気が付くのは、冬になって剪定作業をしている時に、「アレマ！」 「なんじゃこりや！」と気付いた時には後の祭りです。

そこで、クビアカスカシバの幼虫が主枝や亜主枝に食入する時期に、フェニックスフルアブルという薬剤の4000倍液を主枝と亜主枝に散布することにしました。この薬剤を散布するのは今年が初めてです。防除の時期が遅いかもしれません、折角薬剤を購入して

いるので暑い最中ではありますが、動力噴霧機を使って散布することにしました。SSを使って簡単に済ませたいのですが、奴らが居る場所は主枝や亜主枝に限定されるので、SSよりも動力噴霧の方が適しているとの判断です。



しかし、実際に防除作業をしてみると暑いのなんの・・・汗だくだくです。先ず防護服のフードが邪魔です。次に、重松の防護マスクも暑さと息苦しさの素です。休み休み作業をしましたが、途中からフードを脱ぎ捨てて、防護マスクはコロナ対策用の不織布のマスクに替えて作業をしたら幾分楽になりました。SS（スピードスプレーヤー）の有難みが良く分かりました。

実は、この動力噴霧機のエンジンが始動できるまでにもひと悶着ありました。この動力噴霧機は、中古で近所の人から買ったシロモノなので、農機具屋さんには相談せずずっと一人でお守りをしています。パーティクリーナーをエアインテイクに吹き掛けても始動しないときは、キャブレータのフロートチャンバーのあたりに燃料タンクから出たサビが沈殿して燃料供給を阻害していることが多いので、分解掃除しました。勿論、この時にもパーティクリーナーは本来の役割を果たします。この修理作業をしているだけでも汗が出るような朝でした。

8月6日 太陽熱温水器用架台の製作

電気代が高いので自己防衛のためにお風呂だけでも太陽に沸かしてもらいたいと思って、太陽熱温水器を設置することにしました。太陽熱温水器と設置工事は工事屋さんにお願いしていますが、屋根の取り付けるのではなくて、裏庭に単管パイプで架台を自作して、その上に設置してもらいたいことにしています。当初は、裏庭にあるピザ窯の屋根の上に設置してもらつつもりでしたが、屋根の強度不足のためか工事屋さんに拒否されたので、仕方なく単管パイプで組むことにしたのです。高さ3m、幅3m、奥行き3mで、バーベキュー口の上を覆うような場所に設置しました。太陽熱温水器の重量は満水時に約250kgです。こんなもんで何とか支えられるでしょう・・・（知らんけど・・・）裏庭に設置するので、外観にこだわりはありません。



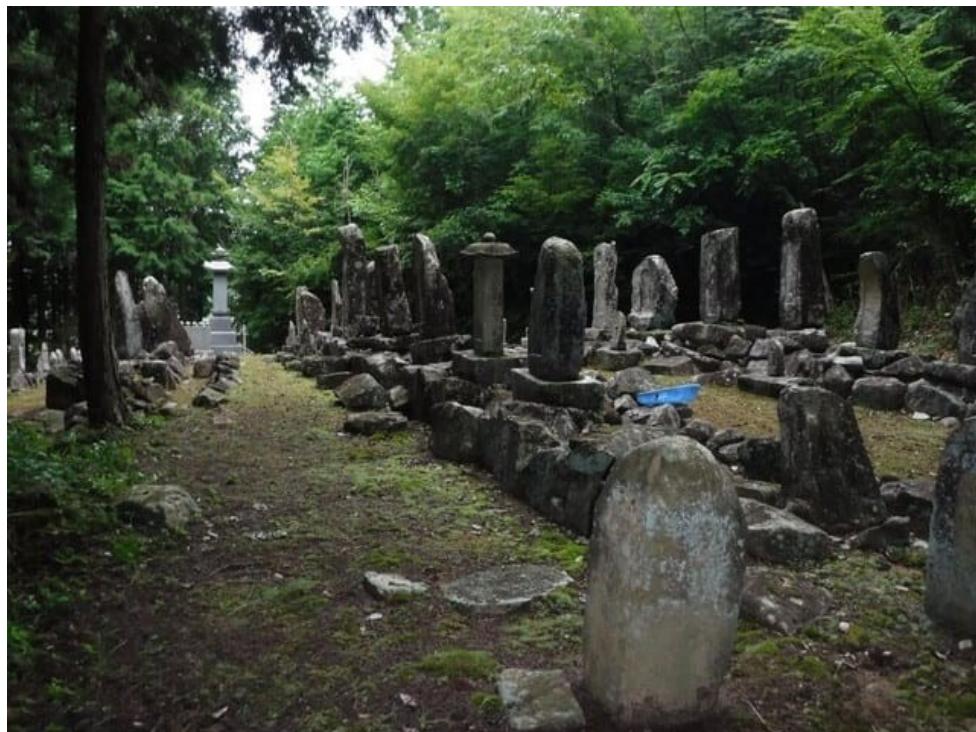
7月上旬に基礎だけは作っていたので、8月になってから地上部をコツコツと組み立てていて、本日完成に漕ぎつけました。製作費の明細は次の通りです。

太陽熱温水器架台 製作費用

品名	数量	単価	金額
路盤材 20kg	5	¥ 328	¥ 1,640
ドライ生コン 20kg	5	¥ 598	¥ 2,990
鉄筋(D10)2m	8	¥ 328	¥ 2,624
固定ベース	5	¥ 348	¥ 1,740
ボルト M12x125	10	¥ 58	¥ 576
ナット M12	10	¥ 19	¥ 188
単管パイプ 3m	11	¥ 1,780	¥ 19,580
単管パイプ 1.5m	8	¥ 948	¥ 7,584
単管パイプ 1m	6	¥ 648	¥ 3,888
直交クランプ	20	¥ 218	¥ 4,360
自在クランプ	24	¥ 218	¥ 5,232
タルキ止めクランプ(自在)	3	¥ 178	¥ 534
固定ベース	5	¥ 348	¥ 1,740
ボルト M12x80	6	¥ 100	¥ 600
ナット M12	10	¥ 19	¥ 188
単管キャップ	4	¥ 38	¥ 152
		合計	¥ 53,616

8月7日 雨が降る前にお墓掃除

未明に雨が降ったようですが、起床した頃には雨が上がってきました。天気予報では今日の天気は雨です。朝食後、直ぐに支度して、お墓掃除にでかけました。9時頃には雨が降り始めましたが、その頃までにはお墓掃除は終わっていました。



8月8日 日野川 岸本 伯耆橋

今朝は5時過ぎに起床して、町内在住の同級生Sさんと一緒に日野川（鳥取県）の岸本地区・伯耆橋あたりに出かけました。天気は曇り時々晴れでまずまずでしたし、オトリがつながる程度に釣れたので、楽しく一日を過ごすことができました。夕方5時頃までやっていたので、帰宅したら7時を回っていました。2人で行けば運転も交代できるので楽でした。



釣り場で、鷺が製作したと思われるアートを発見しました。岩に自画像を描いているように見えます。



8月9日 10mm以上の穴開けはプラズマエアカッターで

太陽熱温水器の専用架台がやってきました。この架台を自作した架台に接続する作業が残っています。専用架台の一部のパーツを取り出して、寸法を確認しました。このパーツにφ12の穴を6個開ける必要があります。ボール盤はありますが、そんなに太いドリルは手持ちしていません。そこで、プラズマエアカッターを使うことにしました。綺麗な丸にはならず、ギザギザの線で描いた丸になりますが、ボルトが通れば良いのです！



8月10日 新アンテナファームの草刈りと花筒作り

暑い夏の日は、午前中は9時頃迄、午後は4時頃からがゴールデンタイム（仕事がしやすい時間帯）です。今朝のゴールデンタイムには、新アンテナファームの草刈りをしました。前回、此処の草刈りをしたのは6月7日だったので、草丈は腰位になっていました。

昨日から、太陽熱温水器の取り付け工事をしてもらっていますので、その傍らでお墓に立てる花筒を作りました。夕方のゴールデンタイムには、作った花筒をお墓に立てました。



8月11日 太陽熱温水器の設置完了

昨日から工事屋さんに太陽熱温水器の設置工事をしてもらっています。今日で、設置工事は完了しました。明日から、太陽熱利用の温水器で沸かしたお風呂に入ることが出来そうです。今回の工事では、水道料金も節約できるように、太陽熱温水器に汲み上げる水は井戸水を利用するように、ポンプも設置してもらいました。これで、水道料金と電気料金をダブルで節約できるという筋書きです。どれくらい節約できるのか、費用対効果はどうなのか大いに興味のあるところです。



8月12日 デラウェアの収穫

デラウェアは、我が家で栽培しているブドウの中では一番早く収穫できる品種です。今日、全部（と言っても150房程度ですが）を収穫して、冷蔵庫に入れました。毎年、お盆前のこの頃に収穫しています。



8月13日 モモの樹の下でタヌキを捕獲

ブログには書きませんでしたが、昨日、モモの樹の下で野猪（ウリ坊）を捕獲しました。幼獣であっても猪には1万円ほどの捕獲補助金がもらえます。今朝、ブドウ棚周辺の草刈りのためにブドウ園に行って見ると、子タヌキが罠（箱罠）に掛かっていました。野猪やアナグマには捕獲補助金が出ますが、残念ながらタヌキにはありません。でも、一応有害駆除の対象になっています。



8月14日 安芸クイーンの試食

先日収穫したデラウェアは過熟気味でしたので、まだ少し早いとは思いつつ、安芸クイーンを1房採って試食してみました。写真のように色付きは先ず先ずです。裂果している果粒がいくつかありました。味は、酸味は少なく、甘過ぎずあっさりした感じでした。



今日、娘夫婦が来るというので、鉄板焼きステーキができるように、昨日食材の買い出しに出かけていましたが、急に都合が悪くなったというので、仕方なく夫婦だけで鉄板焼きステーキを楽しみました。一人当たり 200g 以上あったので、満腹になりました。



8月15日 430MHz帯 EME用 QRO落成検査

430MHz帯で50WでEMEをしたことがあります、やはり50Wではパワー不足だと感じたので、1年半程前に出力アップの変更申請を出して変更許可を得ていました。スプリアス自分で測定するために、スペアナを購入して試験している内に、エキサイタのスプリアス発射が多い事に気付き、エキサイタの機種を変更したり、エキサイタとリニアの間にBPFを入れたり、リニアの出力側にLPFを入れたりして対策しました。そのため、半年程前に、最初に提出した変更申請の変更を申請して、再度変更許可を得ていて、やっと本日、登録点検業者の方に落成検査（点検）をしてもらうことになりました。

無線従事者免許証や無線局免許状などの書類の点検から始まり、空中線電力（出力）や周波数の測定を行った後、スペアナによるスプリアス測定も行い、約2時間程で検査（点検）が完了しました。後日、書類が郵送されるので、その書類と共に落成届を総通に提出すれば変更された無線局免許状が届くという運びです。そうすれば、晴れて430MHzで500W運用ができるようになります。

50MHz帯でLoTWによるDXCCのコンファーム数は現在98なので、後2局コンファームできれば10バンドDXCCの完成です。EMEを始めた理由は、アンテナなど自作の対象が多いことも魅力的ですが、12バンドDXCCを目指そうというモチベーションもあるので、HF帯でのChallenge DXCCもやりつつ、144MHz帯や430MHzでのDXCCに力を入れて行こうと思います。EMEは月が見えて、かつ交信相手がオンエアする時間帯（主に生活時間帯）に限定されるので、2つのバンドに目を光らせるという方が効率が良いだろうという考えですが、くれぐれも「二兎を追うもの一兎を得ず」なんてことの無いように気をつけたいと思います。



8月16日 夏祭り

今日は夏祭りでした。此方の夏祭りは、御巡祭といって、お神輿が地区を巡回します。コロナで御巡祭も中止されていたので、4年ぶりのお祭りでした。ただ巡回するのではなく、途中でお旅処という場所で祈祷や休憩します。夏なので、そこではビール等が振舞われます。御巡祭でしっかりビールをいただいたので、今夜はお酒を控えようと思います。



8月17日 予約注文のデータ入力



今日は朝から雨だったので、ブドウの予約注文書のデータを表計算ソフトを使って入力しました。毎年やることが定型化されているので、スプレッドシートも昨年のものを使い回しています。まだ昨年実績の半分も入力できていませんが、収穫時期までに入力を終えれば良いので時間はまだまだあります。

雨は、午後2時頃に上がりました。朝からパソコンとにらめっこばかりしていると、体がだるくなってきたので、午後3時過ぎからブドウ園に行って1時間半程草刈りをして汗を流しました。帰り際に、ピオーネを一房採って持ち帰りました。色も形も良いのですが、食べてみると酸味が強くて美味しいとは言えません。糖度を計ってみると14度位でした。やはり、まだ早いようです。後2週間もすれば、酸味が抜けて糖度も上がり美味しくなるでしょう。よく見ると、色はもう少し黒くなる筈です。

8月18日 防除⑨

今朝、未明にも雨が降っていましたが、5時頃には止んだみたいです。本当は昨日の朝、防除⑨を予定していましたが、雨のため延期しました。地面が柔らかいと、SSが通った跡に轍ができるので嫌なのですが、早めに防除を済ませて九頭竜川に出かけたいのです。

安芸クイーンは3日程前に防除⑨を済ませているので、残るはピオーネとシャインマスカットだけです。アビオンE（1000倍）とムッシュボルドー（500倍）の薬液を最初400リットル調整して、広田・東という二つの棚に散布しました。その後、200リットルを追加調整して坂下という棚に散布しました。



今年は、冬にアワブキらしい木を切ったのが良かったのか、たまたま天候が良かったのか分かりませんが、例年発生するサビ病が少ないように感じられます。ブドウの葉っぱも日照りで焼けた部分が少しありますが、全体的に元気です。雨も降ったことだし、安心して鮎釣りにでかけることができそうです。

8月19日 第2次九頭竜川キャンプ初日

金曜日の夕方出発してモリイシ釣り具に午前5時頃到着しました。オトリを仕入れて飯島に行くと、MさんとNさんの車がありました。今日は土曜日なので釣り客が多いと予想されるため、早速支度して6時半頃には川に入りました。水温は19.8℃、水位は昨日よりも40cm位減水したということで、平水よりも20cm位低い状態でした。朝早い時間に追いかけのある鮎をパパッと釣ってしまおうという作戦は見事に外れて、頭首工上流の大岩周辺や頭首工ではピリともしませんでした。仕方がないので、7時過ぎに2番瀬を下つて4番瀬との合流点あたりで竿を出しました。既にその頃には多数の釣り人が散らばっていました。そこで、アタリがあったのですが4連続バラシ！下手！！！結局、ちよこっと釣って午前の部はおしまいにしました。タモの枠が外れて、壊れてしまいそうだったので気が気ではありませんでした。2番瀬の瀬尻に立って上流から下流に居る釣り人の数を数えるとざっと50人でした。

今日は初日でしたので、鮎釣りは午前中だけで止めて、岡山から3年振りに来られたという守〇さんと話をしたり、山口から来られた大〇さんと話をしたりして過ごしました。鮎釣りというよりもキャンプというのがふさわしい感じです。夕方は、知り合い（8人）と一緒に焼肉パーティーをして楽しい時間を過ごしました。



8月20日 第2次九頭竜川キャンプ 2日目

今日は昨日よりも更に減水していて、笹濁り程度の濁りがありました。日曜日なので、釣り客が多いだろうと早目に支度して、7時前に川に入りました。目指したポイントが空いていて、首尾よく満足のいく釣りができました。午後からは風が出てきたので、しっかり休憩して3時頃からトロ場に行きました。風が強いながらも立て竿で泳がせてそこそこの数が釣れました。

夕方は、釣った鮎を3枚におろして天ぷらパーティーです。揚げたての鮎の天ぷらは最高です。



8月21日 第2次九頭竜川キャンプ 3日目

月曜日なので水位が上がるかと思っていましたが、昨日と同じ位の水位でした。相変わらず笹濁りの状態が続いています。夕方に夕立が降ったので明日は水位が上がるかもしれません。

月曜日だからゆっくりスタートすれば良いかと思って、8時頃吉波に行くとほぼ満員だったので、仕方なく右岸側の北島の瀬尻に行きました。掛かった鮎があまりにも小振りだったので、背中に移動したらサイズアップしましたが、垢ぐされが始まっているので滑り易くて何度も転びました。転ぶとトラブルも発生してあまり良い釣りはできませんでした。

2時過ぎから浄法寺橋上流のトロ場に立ちこんで良い釣りができました。夕方は、守〇さん、二〇さん、間〇さんとおかずを持ち寄ってパーティーをしました。

8月22日 第2次九頭竜川キャンプ 4日目

昨日の夕立のせいで、川は茶濁りでした。それでも水位は平水よりも約10cm程低いので釣りができないことはないだろうと思って、一昨日人で一杯だった吉波に行きました。やはり釣り人はまばらでしたので、好きなところに入れましたが、問題は釣りになるかどうかです。浅いところなら、鮎同志もアイコンタクトできるだろうと思って、少し川側に立ちこんで辺地を狙いました。2尾程釣れたところで周りを見てみると、深いところでも釣れているようなので、立ちこんで深いところを釣ると、ポツポツ掛かりました。昼になると、笹濁りになったので、2時頃から浄法寺橋上流のトロ場で釣りました。最初は全然かかりませんでしたが、暫くするとポツポツかかるようになりましたが、昨日と違って掛かり鮎の型が小さくなりました。

夕方は尺鮎師間〇さんに鮎のかば焼きを作ってもらいました。鮎のほこほこした柔らかい食感が食欲を誘い、ご飯が進みました。美味かったあ！！！間〇さんご馳走様でした。



8月23日 第2次九頭竜川キャンプ 5日目

曇り時々晴れ、水位は平水よりも約10cm低く、濁りは殆どなし。早目に支度して7時頃から飯島の2番瀬に出撃。他の釣り客は未だ居なかつたので好ポイントに辿り着いてまずまずの釣果でした。思うに、九頭竜川では、何処で竿を出しても釣れますぐ、釣果を上げるには好ポイントに辿り着く必要があります。今年、九頭竜川で亡くなられた鮎釣りの名手であった出雲さんが、「鮎釣りは宝探し」だと言われていたのを思い出します。



8月24日 第2次九頭竜川キャンプ 6日目

やっぱり釣り慣れた場所が良いということで、今日も飯島の2番瀬の瀬尻あたりから始めました。7時頃入川すると、誰もいないので好きなポイントに入ることができます。これが8時になるとそうは行きません。最初のポイントで軽く1尾目をかけることにサクセスしたらその日の釣りハッピーです。

午後も飯島の開きで良い釣りができました。明日25日はブドウの出荷説明会があり、第2次九頭竜川キャンプに来た時から24日の夕方には帰路に就こうと決めていました。氷締めした生鮎を沢山お土産にすることができて、楽しい一日でした。



8月 25日 猿対策

今日帰宅したのはブドウの出荷説明会に出席するためですが、それとは別に懸案事項がありました。今週月曜日に家内から、ブドウ園に猿が入ってシャインマスカットを20房ほど喰い散らかしていると聞いていたので、早く帰宅して対策を講じなければならないという思いもありました。

ブドウ園に行って、外周をチェックしたところ、ハゼの樹の枝が折れているところがあって、「此処から入ったんだあ」と思われる痕跡がありました。ブドウ園の猿対策として、「おじろ用心棒」と呼ばれるシステムを導入しています。設置以降ずっと猿による被害は無かったのですが、年々周囲の樹が成長して、いわゆる「飛び込み」ができるようになってしまったようです。

緊急対策として、ブドウ園周辺の「飛び込み」に利用されそうな木を切りました。



8月 26日 シャインマスカットの芽かき

今、ブドウは収穫というゴールに向けて最終コーナーを回りラストスパートをかけているところです。安芸クイーンは糖度が既に19度に達していますし、ピオーネは色付きも良く、糖度は15度で先週よりも酸味が抜けています。この調子なら9月6日には初出荷できそうです。



シャインマスカットはというと、玉太りは良いのですが糖度が14度位です。少しでも早く甘くなって欲しいので、芽かき作業をしました。

8月27日 クリーン作戦&共同作業

今朝は8時からクリーン作戦ということで、道路脇に投げ捨てられた空き缶やPETボトルなどのごみ拾いをしました。その後、9時過ぎから引き続き、共同作業ということで草刈をしました。暑い日の日中の草刈りはきつかったので、昼食後、シャワーを浴びて昼寝をしました。

しっかり休息できたので、これから積み込みして、九頭竜川に向かいいます。



8月 28日 第3次九頭竜川キャンプ初日

6時頃モリイシ釣具に到着しました。昨日は午後3時頃に出発していくつものSAで休憩しながらやってきたので疲労感はありません。飯島に来てみると、笹濁りで平水よりも約10cm低い位の水位でした。少し濁りがあるくらいの方が釣れるのでまずまずのコンディションです。午前中は風もなく釣り易かったのと、月曜日なので釣り人が少なくて彼方此方を指すことができたので、まずまずの釣果でした。午後は風が出てきたので、短い竿で頭首工の穴釣りをしました。3時頃になると風が収まってきたので、9mの竿（ダイワ・硬派・超超硬）に代えて瀬に行きました。疲れるけど、やっぱり瀬釣りが面白いです。夕方は、道〇さん親子、間〇さん、高〇さん、守〇さんと鉄板焼きパーティーをしました。今回の釣行は今年最後の九頭竜川キャンプになる予定なので、しっかり楽しみたいと思います。

8月 29日 第3次九頭竜川キャンプ 2日目

天気は曇り時々晴れ、7時の水温は20.6℃、水位は昨日同様に平水よりも約10cm低く、薄い笹濁り。

昨日、飯島で釣れたという噂が瞬く間に広まったのか、朝7時に入川したら続々と釣り客がやって来て身動きできない程になってしまいました。期待したほど釣れないで、早々に引き上げる人もいました。どういう現象なんでしょうか？

朝から山風（東風）が吹いていて、竿を持つのが辛い程でした。午前中は10尾に届かない程度の釣果でしたが、午後3時前には風が止んだので、浄法寺橋上流のトロ場に行きました。ポツポツと掛かって、トロ場の泳がせ釣りを堪能しました。

夕方は、釣りたての鮎と持参した野菜を天ぷらにして、4人で天ぷらパーティーを楽しみました。鮎の天ぷらは最高です。

8月 30日 第3次九頭竜川キャンプ 3日目

7時の水温は20.6℃、水位は昨日とほぼ同じで、濁りなし。天候は一日中曇りでした。朝一番に飯島の頭首工の絞り込み周辺を触りましたが反応なしでした。早い時間から風が出てきたので、6mの竿で穴釣りをしたり、1番瀬で釣るなどして、10尾位は釣れました。

午後は、余りにも風が強かったので、永平寺温泉・禅の里に行ってひとつプロ浴びてGenky（ドラッグストア）で買い物をしました。午後3時頃から風が弱くなったので、トロ場で釣ってまずまずの釣果がありました。

8月31日 第3次九頭竜川キャンプ 4日目

天気は曇り、水位や濁りは昨日と同じでしたが、朝から風が強い日でした。鮎釣りに風は大敵です。時折り 10m/s 位の突風が吹きました。竿が折れるまでではないにしろ、微妙なあたりは分かりません。錘を付けていると、風でラインのテンションが緩んだ瞬間に石に噛みこんでしまう危険性が高いので、錘が要るような旧瀬は避けて、緩い瀬やトロ場で釣りをしました。午前中は6mの竿に背バリ仕掛けで釣りましたが、オトリがやっと繋がる程度の釣果でした。午後2時頃から9mの竿を持ってトロ場に行って泳がせ釣りで、そこそこの釣果がありました。風は大敵ですが、増水や濁りよりはマシです。辛抱すれば鮎釣りはできますので・・・